研修コンテンツおよび登壇実績
朽木鴻次郎
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~

■■■ 研修コンテンツ（オリジナル）

・コンプライアンスとCSRの全体像

・SNS利用をめぐるコンプライアンス

・情報漏洩の防止

・ハラスメント防止対策の構築

・ハラスメント防止～セクハラ、パワハラ、マタハラ、いじめやいじり対策～

・パワハラをしないための感情コントロールとコミュニケーション

・ハラスメント相談を受けるために（上司/先輩として、相談窓口として）

・就活生へのハラスメント防止

・ビジネスパーソンのための契約書/契約業務の基礎

・任天堂で学んだこと

実際の研修では、スライドを映写しつつ、ワークノート（受講者用穴埋めテキスト）をお手元に配布して行います。理論だけではなく、直近の豊富な事例も紹介します。また、カリキュラムは、クライアント様のご意向や予定時間、参加者様の階層などによってカスタマイズします。

従来タイプの講義型研修はもとより、参加者とのインタラクティブなやりとりや、講師がファシリテータとなってのケーススタディや個人ワーク/グループワークなどを行ういわゆる「受講者参加型」研修にも対応いたします。

■■■参考用研修動画
「研修講師・朽木鴻次郎　YouTube」でご検索下さい。
https://www.youtube.com/channel/UC9dXtTj4_kT1M_Ruby6RQzA
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~

■■■法務・コンプライアンス関連執筆記事

engun.note -　援軍ノート（株）クオリティ・オブ・ライフ運営の中小企業支援HP に寄稿中

https://engun-note.com/categories/accountings/categorytags/legals?page=1

■■■ 主な登壇実績

2018年

12月　一橋大学にて　「任天堂で学んだこと」
一橋大学国際教育センター　担当教授、助手講師および外国人留学生約20名対象

2019年

2月　日系企業にて「私的SNS利用をめぐるコンプライアンス」
一部上場基幹産業100％子会社（海外事業部門：約20名）

4月　外資系メーカーにて「ビジネスの観点から考える基本契約」x２回
欧州医薬機器メーカー日本法人社長以下営業幹部12名

4月　日系企業にて「情報漏洩の防止」
ITシステム企業社長以下全員50名程度

6月　日系企業にて「情報漏洩防止・ハラスメント防止」
ITシステム企業社長以下全員100名程度

6月　日系芸能サポート企業にて「ハラスメントの防止」約60名x3回

7月　同企業にて「ハラスメントの防止」約60名x3回

8月　同企業にて「ハラスメントの防止」約60名x2回
芸能サポート企業社長以下全役員従業員500名程度を合計8回で

10月　外資系ゲーム開発企業日本法人にて「情報漏洩防止」約35名

10月　地方協同組合にて「コンプライアンスの基礎」x3回全約130名

11月　「ハラスメント防止」上記日系芸能サポート企業の未受講者20名程度

11月　「SNSを巡るコンプライアンス」日系映像エンタテインメント製造企業約30名

■■■朽木鴻次郎・略歴

1984年一橋大学法学部卒業後、アラビア石油（石油開発/海外赴任2回）、兼松（総合商社）、バイエル（ドイツ系化学・医薬品）日本法人、任天堂（京都本社）と転職する。一貫して法務に携わる。2018年任天堂を退職し、京都から関東に戻る。

以後は独立し、2018年末から、企業研修/セミナー講師として活動する。「企業法務・コンプライアンス」を大きなテーマとし「パワハラやセクハラ、職場のいじめやいじり」「SNS利用の注意点」「企業の秘密を守る」などの領域に詳しい。

以上